

健康経営宣言

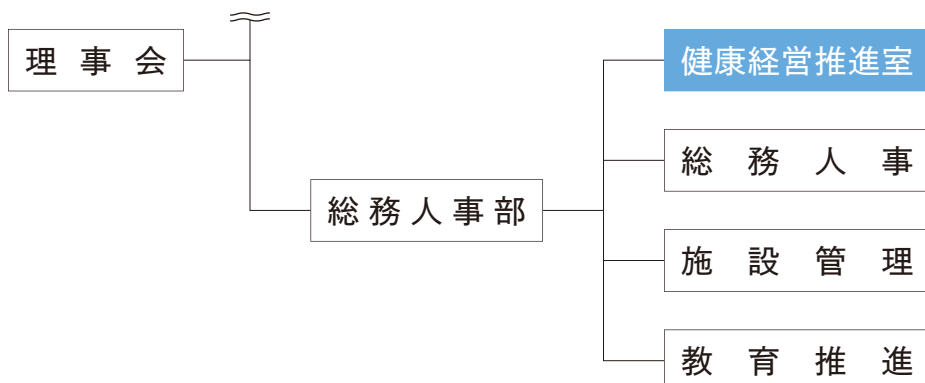
医療法人社団せいおう会は、「社員」が最も大切な経営基盤であると考え、「社員」の健康保持、増進を戦略的経営課題の一つとして位置づけました。

「社員」の健康、健全な組織に基づいた健診サービスの提供により、「健康とむきあうひとときを、もっとゆたかに、快適に」というコンセプトを実現できると考えております。

私たちは、いままで培ってきた予防医療におけるノウハウを前進させ、会社、社員、健康保険組合が一体となって、健康づくりを推進していきます。

医療法人社団せいおう会
理事長 工藤雄一郎

健康経営推進体制

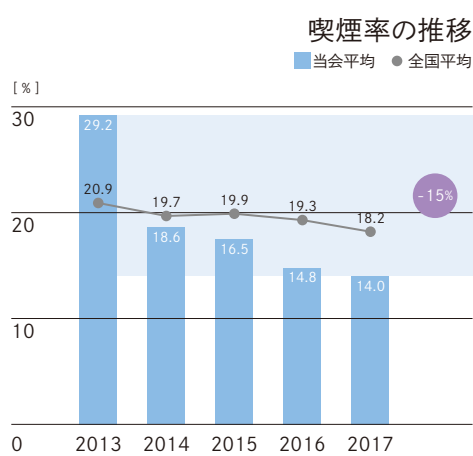


主な施策と効果検証

医療法人社団せいおう会は、従業員の健康増進、社員満足度向上、健康経営への取組みの発信として次のような施策を行い、効果検証を行っています。

喫煙率の低減

課題	健康診断、予防医療を事業の柱とし、お客様に禁煙を進めている主体でありながら、社員全体の喫煙率が2013年時点で29.2%と全国平均20.9%より高いことが大きな課題であると考えた。
施策	・タバコと健康に関する啓発教育 ・施設内全面禁煙 ・喫煙社員の禁煙外来への受診勧奨、治療費補助
結果	2014年度18.6%・2015年度16.5%・2016年度14.8%・2017年度14.0%と4年連続で大きく改善された。(全国平均は2014年19.7%・2015年19.9%・2016年19.3%・2017年18.2%)



メタボリックシンドローム対象者の減少 *予備群を含む

課題	社員各自が自らのメタボ状況を把握し、健康に関する知識や行動変容を意識することで生活習慣病リスクの低減を図る。
施策	・社員健診において全社員へメタボ判定項目の測定を実施 ・全社員対象 健康セミナーの実施
結果	40歳未満の社員のメタボリックシンドローム及び予備群の割合は2014年2.4%から2017年0.1%まで減少した。



ワークライフバランスの推進

課題	業務の繁閑差が大きく、特に繁忙期の過重労働が目立つ。
施策	・有休休暇とは別に連続2日して取得可能なリフレッシュ休暇の導入 ・8月中旬のお盆休み時期、12月～1月の年末年始時期に業務効率向上と業務改善を管理職へ指示
結果	年間総労働時間は、2013年度2,305時間・2014年度2,257時間・2015年度2,282時間・2016年度2,256時間・2017年度2,180時間と、4年で5%以上削減した。 また、有休取得率は2013年度59.5%・2014年度60.1%・2015年度69.1%・2016年度71.2%・2017年度76.9%と、4年で約20%も上昇している。

